

健康管理システム等標準化検討会（第7回）

議事概要

日時：令和5年12月7日（木）13:30～15:15

場所：WEB会議及び日本コンピューター株式会社りそな新橋ビル 6F 会議室

出席者（敬称略）：

（座 長）

出席 岡村 智教 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室教授

（構成員）

出席 大柳 京美 遠軽町保健福祉課 主幹

出席 吉澤 太良 江戸川区健康部健康推進課統括課長

出席 田島 宏昭 八王子市健康医療部成人健診課長

出席 角 裕至 大阪市保健所保健医療対策課 課長代理

欠席 伊藤 祐美子 香南市健康対策課長

吉村 亮子 香南市健康対策課長補佐（代理出席）

出席 吉川 勇輔 アトラス情報サービス株式会社 福祉システム部
福祉システム部 標準化プロジェクト 係長

出席 三浦 裕和 株式会社RKKCS 企画開発本部 保険福祉システム部長

出席 坂本 孝志 四国情報管理センター株式会社 営業部 営業3課長

出席 中島 卓朗 株式会社TKC 地方公共団体事業部
ユーザ・インタフェース設計部 課長

欠席 関場 基浩 日本電気株式会社 社会公共ソリューション部門
住民情報システム開発統括部 エキスパート

出席 古閑 聡 富士通 Japan 株式会社 ソリューション開発本部
社会保障・フロントソリューション事業部

出席 鳥井 陽一 厚生労働省大臣官房審議官（健康、生活衛生、アルコール健康障害対策、
業務移管担当）

欠席 岡部 史哉 厚生労働省健康・生活衛生局総務課 課長

出席 長谷川 勇希 厚生労働省健康・生活衛生局健康課 課長補佐

出席 大塚 憲孝 厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課 課長補佐

出席 清水 俊来 厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課 主査

欠席 行本 敦 厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課肝炎対策推進室 室長補佐

野沢 彰紀 肝炎対策推進室（B型肝炎訴訟対策室併任）室長補佐（代理出席）

出席	木塚 雅之	厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課肝炎対策推進室	室長補佐
出席	井本 成昭	こども家庭庁成育局母子保健課	課長補佐
出席	大野 久	こども家庭庁成育局成育環境課	課長補佐
出席	新宅 正成	厚生労働省医政局歯科保健課歯科口腔保健推進室	室長補佐
出席	巢瀬 博臣	厚生労働省大臣官房情報化担当参事官室	室長補佐
出席	島添 悟亨	厚生労働省大臣官房情報化担当参事官室	室長補佐

【オブザーバー】

欠席	外圍 暖	デジタル庁統括官付参事官付	参事官補佐
出席	水村 将樹	デジタル庁統括官付参事官付	参事官補佐
欠席	千葉 大右	デジタル庁 地方業務標準化エキスパート	
出席	池端 桃子	デジタル庁 地方業務標準化エキスパート	
出席	山田 晃	デジタル庁統括官付参事官付	
出席	丸尾 豊	総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室	課長補佐
出席	小山内 崇矩	総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室	課長補佐

【事務局】

日本コンピュータ株式会社・株式会社両備システムズ

【議事次第】

1. 開会
2. 議事
 - (1) 開催要綱について
 - (2) 令和5年度下期スケジュールについて
 - (3) 第7回検討会の進め方について
 - (4) 合同 WT・ベンダ分科会後の対応概要について
 - (5) 標準仕様書決定までの手順について
 - (6) 健康管理システム標準仕様書【第2.0版】(案)の決定について
 - (7) その他
3. 閉会

【配布資料】

- | | |
|-------|----------------------------|
| 資料1 | 開催要綱 |
| 資料2 | 令和5年度検討スケジュール |
| 資料3 | 第7回検討会の進め方 |
| 資料4 | 合同 WT・ベンダ分科会後の対応概要 |
| 資料5 | 標準仕様書決定までの手順 |
| 別途添付1 | 健康システム標準仕様書【第1.1版】正誤表 見え消し |
| 別途添付2 | 健康システム標準仕様書【第1.1版】正誤表 溶け込み |
| 別途添付3 | 健康システム標準仕様書【第2.0版】案 見え消し |

別途添付 4 健康システム標準仕様書【第 2.0 版】案 溶け込み

参考資料 1 WT・ベンダ分科会意見集約一覧

参考資料 2 指定都市意見集約一覧

○議事概要

(議事 (1) について)

事務局から開催要綱について説明が行われた。

(議事 (2) について)

事務局から令和 5 年度下期スケジュールについて説明が行われた。

意見、質問等なし

(議事 (3) について)

事務局から第 7 回検討会の進め方について説明が行われた。

意見、質問等なし

(議事 (4) について)

事務局から合同 WT・ベンダ分科会後の対応概要について説明が行われた。

<質疑応答>

(地方自治体) 予防接種事務デジタル化システム群と健康管理システムの機能の重複が多い。予防接種事務デジタル化対応については、令和 6 年 8 月までに健康管理システム標準仕様書の改版を行うと聞いているが、令和 6 年 4 月から導入作業を実施する予定のため、令和 6 年 3 月までに予防接種事務デジタル化システム群と健康管理システムの機能の棲み分けを整理していただけないか。また、予防接種事務デジタル化のシステム稼働時期は令和 8 年度と聞いている。健康管理システムの標準化後に予防接種事務デジタル化の対応が必要になることから、二重投資ともいえるスケジュール感について意見をいただきたい。

⇒ (厚生労働省健康・生活衛生局予防接種課) 令和 8 年度の運用開始に向けて検討を進めているところである。令和 5 年度中に予防接種事務デジタル化システム群の仕様調整は難しい。

⇒ (地方自治体) 予防接種だけでなく母子保健や成人保健において、PMH との連携が今後必要になることが想定される。令和 6 年度のシステム調達において影響があるため、早めに情報提供をしていただきたい。

(地方自治体) 健康管理システム標準仕様書第 1.1 版をもとに自治体システム標準化の準備を進めているが、これから第 2.0 版の意見照会が発出される。第 2.0 版に

よる変更等影響が小さければよいが、作業を二重で実施することによる費用やスケジュールの影響に不安を感じている。

予防接種事務のデジタル化等は、医療機関にも影響があるが、全国の医療機関に対して運用変更に関する説明等は実施されるか。

⇒（厚生労働省健康・生活衛生局予防接種課）令和８年度の予防接種事務デジタル化に向けて調整を進めている。予算の確保及び説明等は適切に自治体や医療機関向けに発信する予定である。

⇒（地方自治体）医療機関への説明はどのように調整しているか。

⇒（厚生労働省健康・生活衛生局予防接種課）自治体経由で医療機関向けにアンケートを発出した。回答内容を考慮しながら検討を進める。

⇒（地方自治体）標準仕様書改版に際して再度要件確認を行う等、二重作業が発生することが想定されるが、予算及びスケジュール含めて考えを教えてください。

⇒（デジタル庁）制度改正に伴う標準仕様書の改版は、今後も発生することが想定される。標準化移行期限の中でどこまで対応するかについては制度所管において個々に判断してほしい。

⇒（事務局）令和４年度のワーキングチームにて、予防接種事務のデジタル化構想を共有した際、医療機関への影響に関して、個々の自治体から医療機関に交渉をしていくことは難しい、との意見があがっていたが、この点に関して調整状況を共有していただきたい。

⇒（厚生労働省健康・生活衛生局予防接種課）厚生労働省から日本医師会に説明を実施している。

⇒（事務局）予防接種・母子保健デジタル化について、令和６年８月に改版した場合、既存の健康管理システム標準化対応に加えての作業となるが、システム対応可能かという観点で、ベンダ構成員の意見を伺いたい。

⇒（ベンダ５社の回答）現時点では予防接種・母子保健デジタル化のスケジュールや仕様が公開されていないため対応可否が判断できない。また、標準化対応に伴う開発状況を鑑みると、対応が非常に厳しいことが想定される。

（議事（５）について）

事務局から標準仕様書決定までの手順について説明が行われた。

<質疑応答>

（地方自治体）同封資料に今後予防接種・母子保健デジタル化の検討に伴う仕様見直しを予定している旨を記載していただきたい。

⇒（座長）承知した。

（地方自治体）業務の運用が変わるような仕様変更は、システム標準化移行作業開始前に行うべきであるとする。

⇒（デジタル庁）様々な制度改正や業務見直しについては、随時行われる。各案件の適合基準日については、検討会で諮り決定していくものと考えている。

⇒（地方自治体）費用対効果を鑑みて調整を進めていただきたい。

（地方自治体）予防接種事務デジタル化の接種体制について、一部では医師の高齢化も進んでいる。デジタル化に積極的でない医療機関もあり、接種可能医療機関減少につながる可能性も想定される。国からは各都道府県医師会にも情報伝達されるようお願いをしたい。

（地方自治体）健康管理システム標準仕様書第 1.1 版から第 2.0 版への改版について、できる限り自治体作業負担を抑えられるような進め方をお願いしたい。

（議事（6）について）

確認結果を踏まえて、健康管理システム標準仕様書【第 2.0 版】（案）が決定された。
意見、質問等なし

（議事（7）について）

その他
意見、質問等なし

以 上